

# 2026 年度 日本計量生物学会年会

主催：日本計量生物学会

後援：応用統計学会

2026 年 5 月 15 日（金），16 日（土）

会場：松江テルサ

〒690-0003 島根県松江市朝日町 478-18:

<https://www.matsue-terrsa.jp/>

会場および Zoom によるハイブリッド開催

## 5 月 15 日（金）

13:30~13:40 開会の挨拶（テルサホール）

13:40~15:00 一般講演：パラレルセッション  
『臨床試験(1)』（テルサホール）  
(14:00 開始) 『機械学習・AI』（中会議室）

15:30~16:50 一般講演：パラレルセッション  
『不完全データ・離散データに対する推測』（テルサホール）  
『臨床試験(2)』（中会議室）

17:00~18:30 ポスター（大会議室）

## 5 月 16 日（土）

9:30~10:50 一般講演：パラレルセッション  
『臨床試験(3)』（テルサホール）  
『因果推論・生存時間解析』（中会議室）

11:00~12:00 日本計量生物学会総会・学会賞授与式（テルサホール）

13:00~15:00 特別セッション

『医療データにおけるプライバシー保護技術の最前線』（テルサホール）

15:20~17:00 一般講演：パラレルセッション

『予測』（テルサホール）

『因果推論・実験計画』（中会議室）

17:10~17:25 若手優秀発表賞表彰（テルサホール）

※一般講演における各演題時間は20分（発表時間15分，質疑応答5分）とする。

年会参加費：

正会員 5,000 円，応用統計学会員 5,000 円，非会員 11,000 円，

学生（正会員，非会員とも）1,000 円

2026 年度

## 日本計量生物学会年会プログラム

5月15日(金) 13:30~18:30 (開場 13:00), 16日(土) 9:30~17:25 (開場 9:00)

会場: 松江テルサ

会場およびZoomによるハイブリッド開催

主催: 日本計量生物学会

後援: 応用統計学会

年会参加費: 正会員 5,000円, 応用統計学会員 5,000円, 非会員 11,000円,  
学生(正会員, 非会員とも) 1,000円

### チュートリアルセミナー

主催: 日本計量生物学会, 応用統計学会

日時: 5月15日(金) 9:00~12:00 (開場 8:30)

会場: 松江テルサ テルサホール (会場およびZoomによるハイブリッド開催)

テーマ: 極値統計学による統計的モデリング~少数サンプル解析への挑戦~

オーガナイザー: 川野 秀一 (九州大学)

講師: 吉田 拓真 (滋賀大学 データサイエンス学部)

参加費: 正会員 2,000円, 非会員 4,000円, 学生(正会員, 非会員とも) 1,000円

# 日本計量生物学会年会

5月15日(金)

13:00 開場・Zoom入室開始

13:30~13:40 開会の挨拶 (テルサホール) 日本計量生物学会長 服部 聡

13:40~15:00 一般講演：パラレルセッション

『臨床試験(1)』(テルサホール) 座長 長島健悟(慶應義塾大学病院)

- 短期二値アウトカムに基づく治療群選択を考慮したアダプティブシームレス第II/III相ランダム化検定  
佐藤船斗(東京都立病院機構 研究推進センター), 上村鋼平(東京大学), 水澤純基(国立がん研究センター), 松山裕(東京大学), 森川和彦(東京都立病院機構 研究推進センター)
- 頻度流バスケット試験における競合的組み入れを考慮した被験者数設計  
大原良太, 服部聡(大阪大学)
- ブートストラップ型の確率打ち切り法による中間解析  
魚住龍史(東京科学大学)
- Randomized Optimal Selection Design for Dose Optimization with Bivariate Efficacy Endpoints  
松田大明(小野薬品工業株式会社), Shuqi Wang(The University of Texas MD Anderson Cancer Center), 萩原駿祐, 富金原悟(小野薬品工業株式会社), Ying Yuan(The University of Texas MD Anderson Cancer Center)

『機械学習・AI』(中会議室) 座長 松本晃太郎(九州大学)

(※14:00開始)

- 最適輸送マップ転移による空間トランスクリプトミクスの摂動応答推定  
山本真大(同志社大学), 岡部格明(関西大学), 宿久洋(同志社大学)
- 部分干渉下におけるOutcome-Adaptive Lassoに基づく傾向スコア推定と逆確率重み付け推定量  
中島聡史(九州大学), 岡崎彰良(統計数理研究所), 川野秀一(九州大学)
- スパース推定における差分プライバシーとノイズ設計  
丹澤春香, 坂田綾香(お茶の水女子大学)

15:00~15:30 休憩

## 15:30~16:50 一般講演：パラレルセッション

『不完全データ・離散データに対する推測』（テルサホール） 座長 坂巻顕太郎(順天堂大学)

- 希少事象メタアナリシスにおける公表バイアスへの選択関数アプローチ  
Yi Zhou(神戸大学), Taojun Hu(Chongqing University), Satoshi Hattori(大阪大学)
- 欠測を伴う繰り返し測定データに対する条件付き平均治療効果の推定手法  
中田陽介, 田栗正隆(東京医科大学)
- ポリコリック相関係数の局所的最強力検定  
矢野望夢, 柳川堯(久留米大学)
- 報酬不確実性下の結果重み付き学習に対する PAC-Bayes 境界と一般化ベイズ更新  
石川裕也(国立がん研究センター, 東京科学大学), 玉野史結(東京大学, 国立感染症研究所)

『臨床試験(2)』（中会議室） 座長 上村鋼平(東京大学)

- 第Ⅱ相用量反応試験における Optimal design を用いた用量設定  
眞野博貴, 石井亮太, 丸尾和司, 五所正彦(筑波大学)
- ベイズ流バスケット試験における有効性と毒性を考慮した借用法の提案  
八代享也, 稲尾翼, 任思縁, 庄子雅俊, 横田勲(北海道大学)
- Dirichlet 過程混合モデルを用いた予測確率による中間解析  
尾崎龍成, 魚住龍史(東京科学大学)
- 再発事象を伴う臨床試験のためのイベント駆動型デザイン  
張競文, 服部聡(大阪大学)

## 16:50~17:00 休憩

## 17:00~18:30ポスターセッション（大会議室）／交流会

- P-1. PROCOVA における予後スコア推定の不確実性は漸近的に無視可能  
瀬谷のどか, 田栗正隆(東京医科大学)
- P-2. 既存データを利用するランダム化比較試験におけるベイズ決定理論に基づく標本サイズ設計法  
中村琉偉, 大東智洋, 寒水孝司(東京理科大学)
- P-3. 統合的な局外モデルを用いたスパースイベントデータ下の条件付きリスク比推定  
荒井滉士郎, 大東智洋(東京理科大学), 篠崎智大(東京大学)

- P-4. 未観測共変量を伴う外部データの借用におけるハイブリッドコントロールデザイン  
相田航(協和キリン株式会社、中央大学), 花田圭祐(和歌山県立医科大学), 小島将裕(中央大学)
- P-5. 平均生存期間の推定におけるパラメトリック法と Kaplan-Meier 法に基づくハイブリッド法の比較  
中川雄貴(中外製薬株式会社), 寒水孝司(東京理科大学)
- P-6. タイデータに依存しない Cox モデルの厳密なペアワイズ表現とその統計的推論  
玉野史結(東京大学, 国立感染症研究所), 塘由惟(国立感染症研究所), 折原隼一郎(東京医科大学)
- P-7. 順位データモデリングによる Cox 回帰のベイズ推測  
大東智洋(東京理科大学), 折原隼一郎(東京医科大学), 菅澤翔之助(慶應義塾大学)
- P-8. 小標本における連続アウトカムに対するプロペンシティスコアマッチングの性能評価  
上妻佳代子, 宮田敏, 澤野充明, 響谷学, 森豊隆志, 大須賀穰(帝京大学)
- P-9. mcepy: 安定的な低次元埋め込み生成のための Python ライブラリ  
塘由惟(国立感染症研究所)

## 5月16日(土)

9:00 開場・Zoom入室開始

9:30~10:50 一般講演: パラレルセッション

『臨床試験(3)』(テルサホール)

座長 嘉田晃子(藤田医科大学)

- 臨床試験における治療効果の範囲を考慮した図表示の提案  
高木佑実(同志社大学), 大森崇(順天堂大学), 宿久洋(同志社大学)
- 分布的ロバスト最適化に基づく外部データ借用重みの理論的較正  
木村優衣(ノバルティスファーマ株式会社), 玉野史結(東京大学, 国立感染症研究所)
- 解釈可能性を考慮したミニマックス最適なサブグループ識別および選択後推論  
玉野史結(東京大学, 国立感染症研究所)
- 変化点 Cox 回帰モデルによる癌免疫療法の治療効果の特徴づけ  
角南玖斗, 服部聡(大阪大学)

『因果推論・生存時間解析』（中会議室）

座長 佐藤俊太郎（長崎大学）

- 補助的時間依存性交絡因子を用いた randomized g 推定の推定効率のロバストな改善法  
金田匠海（東京大学），塘由惟（国立感染症研究所），篠崎智大，萩原康博，松山裕（東京大学）
- 死亡による切断下での処置群における平均処置効果の識別と推定  
岡本憲暁，片山翔太（慶應義塾大学）
- 境界内平均生存時間にもとづく時間依存性 ROC 曲線の推定  
久貝航太郎，魚住龍史（東京科学大学）
- 擬似値を用いた制限付き平均生存時間の共変量調整に対する一般化事後分布の構築  
地引涼真，大東智洋（東京理科大学），折原隼一郎（東京医科大学），寒水孝司（東京理科大学）

10:50～11:00 休憩

11:00～12:00 日本計量生物学会総会・学会賞授与式（テルサホール）

12:00～13:00 休憩

13:00～15:00 特別セッション：医療データにおけるプライバシー保護技術の最前線

（テルサホール）

オーガナイザー：石原拓磨（岐阜大学）

座長：千田浩司（群馬大学），石原拓磨（岐阜大学）

- プライバシー強化技術の動向 - 合成データと秘密計算を中心に  
千田浩司（群馬大学）
- プライバシーは測れるのか？- 差分プライバシーという考え方  
南和宏（統計数理研究所）
- Federated Learning の基礎とシステム技術  
高前田伸也（東京大学）
- 転移学習の観点から考える医学・医療領域における連合学習の展望  
松井孝太（京都大学）

15:00～15:20 休憩

## 15:20~17:00 一般講演：パラレルセッション

### 『予測』（テルサホール）

座長 下川敏雄(和歌山県立医科大学)

- 地理的近接性を考慮した AUC 最大化型 Personalized Federated Learning の提案  
平石麻友(和歌山県立医科大学), 谷岡健資(同志社大学), 下川敏雄(和歌山県立医科大学)
- ゴールドスタンダードを利用できない場合の 2 値分類テストの再現性評価  
大山哲司(久留米大学)
- 線形混合モデルに対する lossless one-shot 連合学習とプライバシー保護  
花田圭佑, 下川敏雄(和歌山県立医科大学), 丸尾和司(筑波大学)
- 副作用自発報告の報告率変動下におけるシグナル検出のための Reporting Odds Ratio の推定  
安齋達彦, 梶原瑠太, 高橋邦彦(東京科学大学)
- ルール・アンサンブルに基づく解釈可能な連合学習法の開発  
万可(和歌山県立医科大学), 谷岡健資(同志社大学), 下川敏雄(和歌山県立医科大学)

### 『因果推論・実験計画』（中会議室）

座長 田中司朗(九州大学)

- Weighted ATE を利用した外挿による ATE の推定可能性  
折原隼一郎, 小向翔(東京医科大学)
- 観察研究におけるワクチンの有効性についての因果効果推定  
竹内由則, 河野柚翔(横浜市大), 石黒智恵子(JIHS), 福田治久(九州大), 萩原康博(東京大)
- A 2-in-1 Adaptive Design for Binary Endpoints  
本間剛介(アステラス製薬株式会社), 吉田拓真(鹿児島大学)
- 外部対照試験における事前感度分析  
工藤健太郎(武田薬品工業株式会社), 佐藤俊哉(滋賀大学)
- 欠測値のある 4×4 ラテン方格実験データの解析  
高橋行雄(BioStat 研究所株式会社)

## 17:10~17:25 若手優秀発表賞表彰（テルサホール）

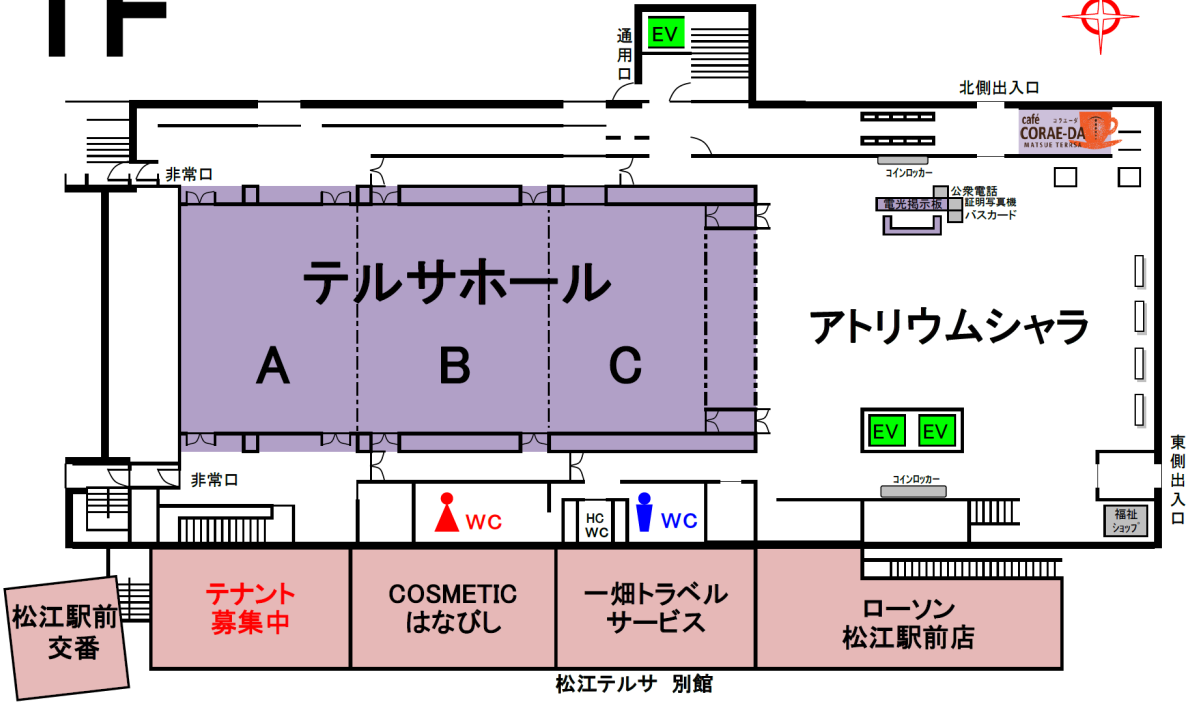
## 17:25 閉会

※一般講演における各演題時間は 20 分（発表時間 15 分，質疑応答 5 分）とする。



松江テルサ

# 1F



4F 平面図 基本レイアウト

